

要 望 書

2015年2月6日

千葉県知事 森田健作 様

日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会
日本共産党松戸市議団
うつの史行・高橋たえ子・高木健
山口正子・平田きよみ
日本共産党前千葉県議会議員
みわ由美

日頃、県民生活向上のためにご奮闘されていることに敬意を申し上げます。さて国の新年度予算案をみても、県民の暮らしと平和が、いっそう脅かされる深刻な事態です。

こんな時だからこそ県が、県民や市町村の立場にたった県政運営への転換をはかり、必要な予算を確保して頂くよう今回は、私たちが住む松戸市に関する項目について、以下要望します。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

記

1. 暮らし福祉、医療・介護・子育て支援の充実で、いのち最優先の県政運営に転換してください。

○市の高い国保料・介護保険料引き下げへ、県として支援して下さい。

今でも高い松戸市の介護保険料が、新年度また大幅値上げで負担増は深刻です。

○介護保険の改悪から県民を守るため国に働きかけると同時に、県市が協力して介護サービスの低下を招かないように、あらゆる対策を講じて下さい。

保険料はさらに高くサービスは削減「保険あって介護なし」の不安が広がっています。

○子どもの医療費を県として、中学卒業まで完全無料化に拡大して下さい。

現在、中学卒業までの市の制度を、高校卒業まで拡大することに道をひらきます。

●東葛地域で県立病院なみの役割を果たしている国保松戸市立病院の移転建て替えにあたり、県として支援を増やして下さい。また(東松戸病院も含めた)運営費などへの補助が削減されたままです。県補助金の大幅増額で、地域医療の充実発展へ、県としてもっと積極的な支援をして下さい。

市立病院の第三次救急、小児・周産期医療、がん治療拠点などの機能充実と、慢性期医療などを担う東松戸病院・梨香苑の存続充実は、最重要課題の一つであり切実な市民の願いです。

正式に、「小児周産期母子医療センター」として認め、県補助金を出してください。

○市内の認可保育所と特養ホーム増設へ、県として緊急支援をして下さい。

市内の保育所待機児童は588人、特養は1599人(昨年10月現在)で、待ったなしです。

○増加する市内での児童虐待の防止へ、松戸市に県立児童相談所を新設して下さい。また東葛地域に県東葛女性サポートセンター(DVによる一時保護所)を設置して下さい。

市内でも、児童虐待DV相談などは深刻さを増すばかりです。

○頓挫したままの松戸市金ヶ作県営住宅第二期工事の早期着工と県営住宅の増設をして下さい。家賃減免制度の周知徹底で、銚子での悲惨な事例が二度とないようにして下さい。

○市内にある県未利用地や県職員・県営住宅・浄水場跡地などの活用を市民本位ですすめて下さい。

○松戸市が、実施も視野に調査を開始するコミュニティーバスに、県補助創設を検討して下さい。

県内の市で未実施は松戸市ですが、県の支援で実施を促進して下さい。

○北総鉄道の運賃引き下げを、県の強い働きかけで実現して下さい。

東松戸・秋山・松飛台駅等は、若い世代が住むマンション群が集中しており、切実です。

2. 「愛国心」の強制や過度な競争教育はやめ、少人数学級など教育条件の整備充実で、子どもたちの豊かな成長が保障され、先生がのびのびと教育できる千葉県にしてください。

- 全学校・全学年で早急に少人数学級を実現して下さい。教員新採用は、定数内講師ではなく正規採用で確保して下さい。
- 県立高校の統廃合はやめてください。市内の県立高校の過密は解消して下さい。
- 県立松戸南高校と県立馬橋高校に県費でエアコンを設置し、他校も県費にきりかえて下さい。
- 県立松戸南高校三部制の生徒たちに、授業待ち居場所の確保やロッカーの整備をして下さい。
- 県立つくし特別支援学校の過密解消。バス増便で希望者全員が利用できるようにして下さい。
- 市内の幼稚園は全て私立。私学助成の拡充で教育条件整備と保護者負担の軽減をして下さい。

3. 生活道路改善や交通安全・災害対策などを最優先にし、安心できる千葉県にしてください。

県警本部

- 信号や横断歩道設置やスピード規制など 地元署に要望します。

県土整備部

- 生活道路の改善など 東葛飾県土木事務所に要望します。

- 二年連続、松戸市内で発生した台風時の下水逆流問題についてあらゆる対策を講じて下さい。
- 乗降客20万人のJR松戸駅や新京成八柱駅など、大きな駅のエレベーターが未設置です。鉄道会社に働きかけると共に「千葉県福祉のまちづくり条例」に則り、県の支援を検討してください。
- 松戸上空がうるさいと苦情が増えています。航空機などの騒音被害調査や対策をして下さい。

4. 不況から中小業者や商店街を守り地域振興を、ブラック企業根絶で雇用拡大を促進して下さい。

- 市は、耐震とセットでの住宅リフォーム助成制度を実施していますが市民の願いは何にでも使える制度です。ぜひ県として住宅リフォーム助成制度をつくって下さい。
- 県の支援で、かつてあった若者のための松戸ジョブカフェを松戸駅周辺に復活して下さい。併せてブラック企業問題や労働相談にもれる県相談窓口を設置して下さい。
- 市内で就農をめざす青年などが都市農業の担い手となるよう県として支援してください。

5. 子どもを放射能被害から守るための対策をおこない、安心できる千葉県にしてください。

- 子どもを放射能から守る健康対策に県として責任をもって下さい。松戸市が始めた甲状腺エコー検査等の市町村の取り組みに対し、県が財政的支援を実施してください。
- 松戸市クリーンセンターの汚染焼却灰などの保管は、限界状態です。県として国が責任をもって、指定廃棄物の最終処分場所を確保するよう強く求めて下さい。
- 放射能に汚染され市民が近づけない危険な川になったままの県管理の国分川河川敷の放射能対策を早急に講じてください。

6. 憲法九条を守り活かし、平和な千葉県にしてください。

- 松戸市の上空をオスプレイが飛行するのではないかと、市民の不安が広がっています。自衛隊へのオスプレイ配備、木更津基地への整備拠点化計画は撤回するよう、国に強く求めて下さい。

以上